

令和5年8月1日発行

第184号

のへじ

議会だより



《十符ヶ浦海水浴場 七色の渚（町民の方からの提供）》

町の魅力いっぱいの写真（jpgデータ）をお待ちしています。
メール gikai@town.noheji.lg.jp



野辺地町
ホームページ
（野辺地町議会）

PART
1

物価高騰に曙光の一手
持続可能な町民福祉を

2

PART
2

町民の声を背に
一般質問という名の政策提案

3～8

■発行 野辺地町議会 ■編集 広報委員会 〒039-3131 青森県上北郡野辺地町字野辺地123番地1 TEL0175-64-2111(代表)

～ 未来につなげる幸せのまち のへじ ～

野辺地町ホームページアドレス

<http://www.town.noheji.aomori.jp>

検索



第3回 6月定例会

全世帯に 給付金

物価高騰に直面する町民の生活支援を図るため、非課税世帯に世帯当たり3万円、低所得の子育て世帯に児童1人当たり5万円（国事業）、ひとり親世帯に追加で1人当たり5万円を上乗せ給付（県事業）する。

また、非課税世帯以外に世帯当たり2万円を給付する。



令和5年第3回6月定例会が6月7日から9日までの3日間の日程で開かれました。審議した議案は、補正予算など13議案で、一般質問では、6名の議員が登壇し、町政全般について、課題への提言や質問を行いました。

一般会計補正予算に 附帯決議

9日の議案審議において、一般会計補正予算の可決後、野坂充議員より附帯決議案を提出したい旨の動議が提出されました。国民健康保険加入者へ療養費の対象となる場合に、申請の勧奨通知を発送するはずがされておらず、対象者への未支給分を一般財源で給付することについて、町長に対して、適切な指導・監督を行うとともに、自身の給料減額を強く要望するものでした。討論を行い、採決の結果、賛成少数で否決となりました。

附帯決議案に反対！

既に謝罪している。二度と起こさないだろう。

戸澤栄議員

故意によるミスではない。

高沢陽子議員

附帯決議案に賛成！

未支給分は、一般財源（町民の税金）を充てるべきではない。

赤垣義憲議員

聴く！ 見る！ 考える！ つなげる！ ぎかい “町民” の声をひろいあげます！

一般質問で政策提案 町民の声を背に

CHECK

町のさまざまな課題等について、町に方針等を聞くのが「一般質問」。6月定例会では、6名の議員が登壇し、町政への質問や提言を行いました。ここでは、ダイジェスト版でお知らせしています。詳細は会議録をご覧ください。（9月上旬調製完了予定）



支え合い切れ目のない保健福祉		誰もが学べる教育	
带状疱疹ワクチン接種費用の助成	村 中	学校給食無償化	赤 垣
物価高騰対策	五十嵐	旧馬門小学校校舎等の利活用	大 湊
コロナ交付金の活用	木 戸	対話型AIチャットの教育	中 谷
工夫と連携の地域産業		町立体育館の利用環境改善	
にぎわいを創出するイベントの企画	五十嵐	メリハリのある行財政	
人口減少対策に若者の定住促進	木 戸	行財政改革の進捗状況	赤 垣
まかど温泉スキー場の再開	中 谷	統合小学校建設に充てる財源	赤 垣
※議員名（網かけ）の項目は記事を掲載しています。		町議会議員選挙の投票率と政治参加	大 湊
		新庁舎における新たな町民サービス	大 湊



むらなか あきこ
村中 玲子議員

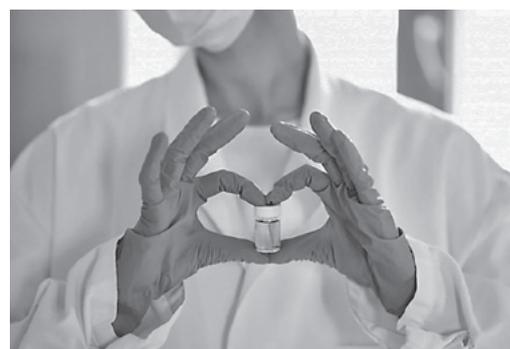


町民に予防接種の機会を 国の動向によって検討する（町長）

問 带状疱疹ワクチン接種費用を助成する考えは。

町長 带状疱疹の原因となるウイルスは、水ぼうそうに感染したことがある多くの人が保有し、日本では成人のおよそ9割の方がこのウイルスを保有していると考えられている。

このウイルスは免疫力により活動が抑えられているため、带状疱疹を発症することは少ないが、加齢や疲労、ストレスなどにより免疫力が低下した際に、再び活



議員の追想

SDGs 3番目の目標には、「すべての人に健康と福祉を」とあります。そのためには、予防接種やワクチンといった基礎的な医療保険サービスを受けやすくすることが大事だと思えます。

動して発症する。予防接種は、法律に基づいて市町村が主体となって実施する定期接種と、希望者が各自で受ける任意接種に分類され、带状疱疹ワクチンは任意接種となっており、自己負担となっている。現在、厚生労働省の厚生科学審議会において、当該ワクチンの定期接種化について検討が進められ、

「带状疱疹」
水ぼうそうと同じように、ウイルスを原因として発症する。初めは皮膚がピリピリするような痛みを感じ、時間経過とともに赤みや水疱形成などの皮膚症状が現れると言われている。主な症状は皮膚症状と神経痛になるが、時に合併症も引き起こす。初めてウイルスに感染すると水ぼうそうとして発症し、その後もウイルスは生涯にわたって体内に潜伏する。

発生頻度や効果の持続性、接種に最適な対象年齢、安全性が議論されている。町としては、予防接種は副反応等による健康被害など、ほかのワクチンと同様に安全性を考慮する必要があるため、厚生労働省の带状疱疹ワクチン接種の定期接種化の動向を注視し、定期接種となった際には町民の皆さまにも接種を推奨するとともに、接種費用の一部助成についても検討していきたい。





物価高騰に対する支援を

町民全体へ展開する（町長）

問 昨年からの物価高騰によって、一般家庭や事業者、特に低所得世帯にとつて厳しい状況にある。その支援策について考えは。

町長 これまで町では、広く町民を対象とした支援事業として、「プレミアム商品券の発行」「水道基本料金の減免」「住民税非課税世帯等へ給付金」「65歳以上のみの非課税世帯を対象に燃料費の助成」「大学生等又はその保護者への給付金」を展開してきた。

事業者向けの物価高騰対策として、農林畜水産業を営む方、介護・福祉・医療事業所、貨物自動車運送業者を支援し、各事業分野に特化した施策も展開してきた。今年度は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、住民税非課税世帯を対象に、世帯当たり3万円を給付する。その際、この給付金事業の対象とならない世帯へは、一般財源を追加し、2万円を給付する。町民全体へ対策を展開したい。



い が ら し かつひろ
五十嵐 勝弘 議員

議員の追想

議員として初めての一般質問で、物価高対策にぎわいを生み出すイベントの企画について質問いたしました。今後も町民の皆さまのさまざまな声を町政に届けていきたいと思えます。



にぎわいを創出するイベントを

イルミネーションと祇園まつりで（町長）

問 およそ3年間、コロナ禍によってイベント等の自粛を余儀なくされてきた。コロナが第5類に引き下げられ、人の交流が増加するなか、集客を見込めるイベントを企画する考えは。

町長 各地でコロナ禍前と同様にイベントが開催されてきている。

町としては昨年実施し、大変好評だった愛宕公園でのイルミネーション事業について、町内外の皆さまから、これからも実施してほしいという多くの声をいただいているので、定着するよう継続していきたい。

今年度、4年ぶりの開催となる「のへじ祇園まつり」と併せて、夏の二大イベントとして風物化し、にぎわい創出の

基点とするべく、現在、町商工会とイベント期間中、にぎわいと活力をどのように作り出していくか、検討中であり、まずは、「イルミネーション事業」と「のへじ祇園まつり」の開催に向けて、全力を傾注していきたい。

花火大会については、町商工会青年部が主体となって開催されているが、課題もあり、その実施については、商工会で検討されていくものと考えている。





きど 木戸 ただかつ 忠勝議員



物価高騰に苦しむ町民へ支援を 全町民の皆さまへ支援を行う（町長）

問 物価高騰に苦しむ一般世帯に何らかの支援を。

町長 今年度、物価高騰対策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、住民税非課税世帯を対象に、世帯当たり3万円を給付する給付金事業を実施する。この事業の対象とならない世帯に対し、同交付金に町の一般財源を追加し、2万円を給付する事業を実施する。

この取組によって、全町民の皆さまに物価高騰対策の支援を行っていききたい。



議員の追想

初めての一般質問は緊張しましたが、町民の皆さまは、新人議員に関心をもっていると思いますので、町のため、町民のために頑張ります。



人口減少対策に若者の定住を 若い世代が住み続けたくなる町に（町長）

問 町の人口減少対策と今後の検討については。若者の定住促進には、雇用の拡大が必要では。

町長 移住定住対策として、「空き家等バンク制度」「若い世代の移住者の賃借用住宅家賃補助」「就農及び観光の地域おこし協力隊制度の活用」を行い、子育てしやすい環境の構築及び提供としては、「こそだて応援ステーションふわふわを開設し、妊娠期から子育て期にわたる一元化したワンストップサービスの提供」「妊産婦の健康審査等への交通費助成」「高校生短期講座」「縄文くらのPR活動」「東北規模以上の大会に出場する際の町内小中学校・高等学校に在籍する個人・団体への補助」といった施策

を展開している。令和4年3月に、26年ぶりとなる企業立地、事業所開設に係る基本協定書への調印式を行い、(株)永木精機様と締結したところであり、本年8月に野辺地サービスセンターとして稼働する予定である。当会社は、町内高等学校に出向きPRに努めているが、町としても誘致企業への積極的な協力等で、雇用の拡大に結びつけたい。県内ではソフト事業関係の事業所が多く誘致されているため、雇用の場の多様性を推し進めることも検討する必要がある。

若い人が住み続けたい生活環境を構築することが重要であり、今後も人口減少対策に資する施策を展開していきたい。



行財政改革の進捗状況は

サービスを維持し業務効率化を（町長）



あかがき よしのり
赤垣 義憲 議員

問 庁舎建設基金の財源である原子力立地給付金の活用について、令和4年度は町民に説明されたか。理解を得る努力は。

町長 令和4年度もファンミーティングにおいて、庁舎建設費や庁舎建設のために借り入れたお金の返済に充てるため積み立てることを説明し、町民ファーストの役場庁舎の建設を進めている。原子力立地給付金の今後の見込みとしては、人口減少等の要因もあるため、毎年度1%減少するも

のと推計している。

問 令和4年度のマイナスシーリングの結果と今後のシーリングの考えは。

町長 当初予算編成で、経常的な経費の一部に対し、マイナス1%のシーリングを設けたが、結果として、コロナ禍や物価高騰などにより、シーリングの達成が多数できなかった。設定した限度額に対し、約1400万円の大増となる結果となった。

反省点として、毎年シーリングを設け、予算編成に余裕がな

いこと等が挙げられ、工夫の余地があるが、基本的に方向性を継続していく必要がある。

問 令和7年度経常収支比率99・0%の目標値を変更する考えはあるか。

町長 令和元年度決算で経常収支比率が102・9%となり、当時の中期財政見通しが、令和6年度105%を超えるおそれがあったため設定したものである。目標の達成度を明確にするため、目標値の変更予定はない。

議員の追想

未来の野辺地町を支えるのは今の子どもたち。だから、今必要なのは「子どもたちや子育てに対する支援」「財政的なツケを将来に残さないこと」という考えから質問しました。



学校給食無償化の早期実現を

国、県の動向を見て前向きに検討（町長）



問 学校給食無償化早期実現に向けた課題や取り組むべきことは。

町長 必要となる経費は令和5年度時点では、合計3832万余りが必要経費となる。昨年の12月定例会でも恒久的に実施するための財源の捻出について、慎重に検討せざるを得ない旨を回答した。しかし、その後、国や県の動きが一気に加速し、情勢は大きく変化している。こうした動きは、町の少子化及び子育て対策の更なる充実を図る大きなチャンスと受け止めている。特に、県の動向を見極めながら、実現に向けて、前向きに検討していく。



としゆき 敏行議員
おおみなと 大湊

17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



投票率向上で町民の政治参加を 政治への期待と信頼を高める（町長）

問 国政及び地方選挙の投票率が全国的に深刻化しており、政治への関心の低さ、若者の選挙離れが要因とされているが。

町長 選挙制度は、民主政治の基盤をなすものであり、政治の安定化や公平・公正な社会の形成を図っていく上で、より多くの有権者の意思が反映されることが望ましいと言われている。

啓発も必要だが、我々政治を行う側も、政治への期待と信頼を一層高めることが重要と考える。

議員の追想

来年の今頃は新庁舎の建物部分が完成します。70年ぶりの新庁舎は何が変わるのか。新型コロナウイルスですっかり元気をなくした町を、みんなの力で盛り上げていきたいと切に思います。

11 住み続けられる
まちづくりを



誰もが利用しやすい新庁舎に 更なる行政サービスの充実に（町長）

問 新庁舎で行える新たな町民サービスについてPRできるところは。

町長 町民の皆さまより、行政サービスの充実と庁舎の利便性向上を求める声が多かったと認識している。そういった声を大切にし、その対応の主なものとは次のとおりとなる。

総合案内窓口の設置であり、正面玄関に、タッチパネル式の庁舎案内板を設置し、来庁者が簡単に検索できるようにし、正面玄関に近い、町

民課窓口には総合案内機能を持たせることで機械操作に不慣れな方へ対応する。

ワンストップサービスの導入では、町民が生活上関連する窓口部署をワンフロアに集約するとともに、来庁者が多い部署を1階に配置し、複数の窓口で手続が必要となる際の移動距離を短縮する方法で対応する。

ユニバーサル・デザインへの配慮として、エレベーターの設置、多目的トイレ、授乳室、キッズコーナーなどを設けるほか、議会傍聴席もバリアフリーとして、誰もが安全に快適に利用できるようにする。

全館無料で接続できるWiFi設備を整理することで、災害時などの際の緊急通知の受信や、確定

申告などが庁舎内で可能となるほか、待合ロビーや各階の町民ラウンジで、町民や観光客の方々が休憩や待ち合わせなど自由に利用できる。

新庁舎での行政サービスの充実等に資する取組の一端ではあるが、新庁舎完成後も引き続き、更なる行政サービスの充実に努めていきたい。





対話型AIを教育現場で

時期尚早と考えている（教育長）



なかや けんいち
中谷 謙一 議員

問 AIチャットが注目されているが、パソコンが主流となっているように、対話型AIの活用も期待されている。今後の学校現場での活用を視野に入れては、

教育長 対話型AIは、民間企業サービスの一部で活用が進んでいる一方で、行政事務においては、自治体によって、活用を模索し検証を進めているところもある。使用を禁止するところもあり、賛否が分かれている状況と認識している。

私としては、小中

学校の教育に流行のものをすぐに取り入れることは賛成しかねる。

かつて、食育教育、キャリア教育、環境教育、外国語教育、プログラミング教育が次々と取り入れられた結果、先生方の負担が増え、教科の準備、教材研究の時間が削られている。

対話型AIの学校現場への活用については、適さない現時点では考えており、子どもが自ら考えることを大切にしたいからである。

子どもには、問題

に対して、自分で考える力を得ることを経験し、自分の力で解決する喜びを得て、自己充足感を高め、自己肯定感を高め、明るく、楽しく、学校生活を送ってもらいたい。

使い方によって、便利ですが、時期尚早と考えている。

文部科学省で取扱いを示すガイドラインが策定された際に、改めて検討したい。

議員の追想

小中学生への対話型AIの適切な指導と高校生との連携が重要。新体育館取りやめのため、老朽化した体育館での試合、練習環境の悪化、早急な改善が必要と考え質問しました。

問 まかど温泉スキー場の再開に向けての対策は。（追跡…令和5年3月定例会で質問）

町長 引き続き、関係者間で協議を進めている。



スキー場、体育館の現状は

再開、存続、早期改善に努める（町長）

復旧工事の方法や経費の試算のほか、老朽化した施設等の修繕費、今後の運営に要する経費を試算している。

復旧を進めるために、崩落現場の測量、ボーリング調査が必要と思われるが、事業者に補助金を交付する方向で考えている。

整理すべき事項がたくさん残っているほか、修復に必要な資材の納入に相当の期間を要すると見解が示されているため、今シーズンの再開は厳しいと認識しているが、町としては再開、存続させるため取り組んでいきたい。

問 町立体育館雨漏り修理の現状は。

町長 今年度、屋根劣化調査を実施し、結果報告を受けて、早急に対応を検討したい。

審議議案と賛否 [令和5年第3回6月定例会]

報告・令和5年度補正予算・人事・その他

令和4年度一般会計継続費繰越計算書の報告	—
令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	
令和4年度土地開発公社事業報告及び決算	
一般会計(第1号) 4億6400万円増 予算総額88億5900万円 物価高騰に対する町民生活支援の給付金事業費、荷さばき施設改築事業費等の追加によるもの。 (賛成議員) 横浜議員、高沢議員、木戸議員、村中議員、五十嵐議員、戸澤議員、大湊議員 (反対議員) 古林議員、中谷議員、野坂議員、赤垣議員	賛成多数可決
一般会計(第2号) 1010万円増 予算総額88億6910万円 まかど温泉スキー場災害復旧調査費として、事業者への補助金を追加するもの。	全員賛成可決
国民健康保険事業特別会計(第1号) 357万円余り増 予算総額16億1024万円余り 人事異動に伴う給与費の調整、高額療養費の増によるもの。	全員賛成可決
後期高齢者医療特別会計(第1号) 19万円余り増 予算総額1億9393万円余り 人事異動に伴う給与費の調整によるもの。	全員賛成可決
介護保険事業特別会計(第1号) 745万円余り増 予算総額17億8125万円余り 人事異動に伴う給与費の調整、介護認定費等の増によるもの。	全員賛成可決
水道事業特別会計(第1号) 3150万円増 資本的支出予定額総額1億9842万円 県道馬門野辺地線道路改修工事に伴う排水管布設替事業費の追加。	全員賛成可決
財産の取得(消防ポンプ自動車(CD-1型)) 消防ポンプ自動車1台 3641万円 契約の相手方:(有)青森消防設備	全員賛成可決
町農業委員会委員の任命 任期が7月19日で満了となるため、7名の再任と杉山福行氏、ニッ森均氏を新たに任命。	同意
議員提案	
町議会議員の請負の状況の公表に関する条例 法律の改正に伴い、議員個人の請負状況の透明性を確保するもの。	全員賛成可決
一般会計補正予算(第1号)に対する附帯決議 高額介護合算療養費等の未支給について、町長に責任を求めるもの。 (賛成議員) 古林議員、中谷議員、野坂議員、赤垣議員 (反対議員) 横浜議員、高沢議員、木戸議員、村中議員、五十嵐議員、戸澤議員、大湊議員	賛成少数否決



令和5年第4回6月臨時会が6月29日に開かれました。審議した議案は、契約議案1件で原案のとおり可決となりました。

反映させているか調査し、議会に報告を求めるものでした。採決の結果は、賛成少数否決となりました。

工事の変更契約
野辺地町庁舎等新築工事について、賃金等の急激な変動に伴うインフレスライド条項の規定による請負代金の変更をするもの。

可決後、赤垣義憲議員から附帯決議案が提出され、本契約の受注者が下請負人に対して、増額分を

請負代金
21億4379万円
⇐
22億8679万円

「インフレスライド条項」



工事請負契約において、契約締結後の資材価格や労務単価の上昇又は下落に伴う不利益を受注者又は発注者の一方が被ることは契約上不公平であるため、生じた不利益を受注者と発注者の双方で負担するという考え方もと設けられた契約条項で、受注者又は発注者が工事請負価格の変更を相手方に請求できるもの。

適用対象工事は基準日(庁舎等新築工事の場合は4月3日)以降、残工事が2か月以上ある工事となる。

全員協議会



5月25日

野辺地小学校校舎等耐力度予備調査追加調査の結果
庁舎等新築工事に係る工事費変更の予定

町国民健康保険高額医療・高額介護合算療養費及び高額療養費(外来年間合算)の勧奨通知未発送

町議会議員の請負状況の公表に関する条例案

6月7日

庁舎等新築工事に係るインフレスライド条項

皆さまからの おたより

令和5年3月及び6月定例会において、傍聴者の皆さまにアンケートのご協力をいただきました。貴重なご意見等、誠にありがとうございました。ごさいました。

いただいたご意見等は、今後改善・検討してまいります。

● 回答数	男性 37人	女性 18人	未回答 1人
● 年代別	20代 3人	30代 12人	40代 6人
	50代 10人	60代 23人	70代 2人
● ご意見等（抜粋）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会報告会の開催 ・ 議員は声大きく ・ 一般質問は議員全員で 		

・ 議員定数の削減（12↓10）

・ 町の答弁で、国や県の動向を見ながら…ばかりでなく、町としての考えを。

・ 町は質問や質疑に対し、真摯に向き合って。検討の余地はないか、新たにできることはないか、町民のための議論を。もっと自信をもって答弁を。

・ 新人議員の質問が新鮮で、これだから楽しみ。頑張ってもらいたい。

・ アンケートに記載した要望が実現していない。

引き続き、ご協力お願いします。

ご意見をいただいて どうなった？

議会傍聴者アンケート
でのご意見等について、
議会運営委員会で協議し
ております。

● 議会報告会の開催

↓10月中旬以降の開催
を予定しています。
内容は検討中です。

● 議員定数減

↓要望の理由をお聞き
した上で対応します。



議員は何してる？ 議員の活動

5月	19日 郡町村議会議長会定例会
	25日 全員協議会
	31日 議会運営委員会
6月	7日 定例会（提案理由） 全員協議会
	8日 定例会（一般質問）
	9日 定例会（議案等審議）
	14日 野辺地陸奥湾風力発電所竣工式
	15日 県町村議会議長会臨時総会
	23日 議会運営委員会
	29日 臨時会

会議録の公開

定例会・臨時会の会議録を町ホームページで公開しております。会議録は調製が完了次第（閉会后3か月程度）随時更新します。議会事務局でも閲覧できます。



9月定例会の予定

9月7日（木）	開会、提案理由
9月8日（金）	一般質問
9月11日（月）	決算議案審議
9月12日（火）	決算議案審議
9月13日（水）	議案等審議

いずれも9時30分開会予定です。
日程は変更になる場合があります。

編集後記

新たな顔ぶれとなって最初の定例会でした。
初当選した議員、再選した議員、おのおのがどんな想いで議会に臨んだのか気になるころだったと思いますが、いかがでしたか？
当町にはさまざまな課題が山積しており、未来を見据えた取組が必須です。
議会は、町民生活向上のために議案をしつかりとチェックし、行政の推進力となり、時には修正を促すことも役目があります。
その議会をチェックするのは町民の皆さまです。
議会だよりをお読みにになり、ご意見やご提案をいただければ幸いです。

（赤垣）

広報委員会

委員長	大湊 敏行
副委員長	赤垣 義憲
委員	横浜 睦成
	木戸 忠勝
	村中 玲子
	五十嵐勝弘